

外国語活動学習指導案

枚方市立平野小学校

指導者 林 健太郎

JTE 千原 若菜

- 1、日時 平成 25 年 11 月 1 日（金）第 6 校時（14 時 30 分～15 時 15 分）
- 2、場所 英語教室
- 3、学年 組 第 6 学年 1 組（男子 19 名 女子 16 名）
- 4、単元名 Hi, friends! 2 Lesson 6 What time do you get up?
一日の生活を紹介します
- 5、単元目標
 - ・積極的に自分の一日を紹介したり、友達の日を聞き取ったりしようとする。
 - ・生活を表す表現や、一日の生活についての時刻を尋ねる表現に慣れ親しむ。
 - ・世界には時差があることに気づき、世界の様子に興味を持つ。

6、児童観

本学級の児童は真面目で一つひとつのことにしっかりと取り組める児童が多い。しかし、自分に自信がない児童が多く、個人の活動になると消極的になる傾向が見られる。また逆に、集団での活動になると元気が出すぎ、歯止めがきかなくなることもある。2 学期に入り、いろいろな行事をともに経験していくなかで、学級として落ち着き、まとまりが出てきていると感じている。

外国語活動に関しては、1 学期は自信のなさが目立ち、声あまり出ない状態が続いた。そこで、チャンツを授業の導入に組み込んだり、テンポの良い授業展開にしたりと 2 学期は工夫を重ねてきた。その結果、声は出せるようになってきているが、まだ一部の児童が授業を盛り上げ、引っ張っている状況を抜け出せておらず、今回の授業では一人ひとりがしっかりと発音し、楽しみながら外国語を習得させたい。

7、指導観

本単元は、What time ...? の文を使い、お互いにコミュニケーションをとっていく単元である。使用する英語表現としては、1～59 までの数字と、get up や go to school など多岐にわたる。児童が自信を持って会話をしていくためには、この多岐にわたる表現をいくつか絞って、それを重点的に練習することが大切ではないかと考えた。そこで今回は、5 つの会話文、get up, go to school, eat lunch, take a bath, go to bed, を使いながら授業を展開していくこととする。また、お互いにコミュニケーションをとるために、まずは相手の事を知り

たいという動機付けが大切であると考えた。そこで本時は、カードを児童に配布し、その人物になりきりながら、会話を行っていき、最終的には集めた情報をもとに、Who am Iクイズにチャレンジさせていく。

8、単元の評価規準

コミュニケーションへの関心・意欲・態度 (関)

- ・積極的に自分の一日を紹介したり、友達の日を聞き取ったりしようとする。

外国語表現への慣れ親しみ (慣)

- ・生活を表す表現や、一日の生活についての時刻を尋ねる表現に慣れ親しむ。

言語や文化に対する気づき (気)

- ・世界には時差があることに気づき、世界の様子に興味を持つ。

9、言語材料

What time is it? What time do you ...? It's ... o'clock.

get up take a bath go to school go to bed eat lunch 1~59

10、単元の指導計画

	ねらい	言語材料	主な学習活動	評価方法
1	時刻の言い方を知る	What time is it? It's 〇:〇〇. 1~60	<ul style="list-style-type: none"> ○Hello チャンツ ○バズゲーム ○時間の言い方を知る ○What time is it?チャンツ ○ボディクロック ○ワークシート 	時刻の言い方についてしっかりと発音することができる【慣】「観察」

2	生活動作を知る	get up go to school eat lunch take a bath go to bed	○Hello チャンツ ○時差について知る (スキット) ○Hi, friends! 2 Let's listen 3 ○生活動作を知る ○カルタ	世界には時差があることを知る【気】「観察」
3	一日の生活についてのたずね方・答え方を知る。	What time do you ...? I ... at ○:○○.	○Hello チャンツ ○復習 ○一日の生活についてのたずね方・答え方を知る。 ○What time do you get up? チャンツ ○自分の一日を紹介する。	自分の生活について友だちに伝えようとしている【関】「観察」
4 (本時)	起きる時間、昼食の時間、寝る時間を友だちに英語で尋ねたり、紹介したりすることができる。	What time do you ...? get up eat lunch go to bed	○Hello チャンツ ○復習 ○友達同士で起きる時間、昼食の時間、寝る時間を尋ねる ○Who am I クイズを行う ○振り返り	習った表現を使い、積極的にコミュニケーションをとることができる。 【関】「観察」

1 1、本時について (4/4時)

(1) 本時の目標

・起きる時間、昼食の時間、寝る時間を友だちに英語で尋ねたり、紹介したりすることができる。

(2) 本時の流れ

	学習活動	教師の支援	指導上の留意点・評価
導入	<p>1、Greeting (あいさつ)</p> <p>2、前時までの復習を行う。</p> <p>(1) 数字</p> <p>(2) 生活を表す表現</p> <p>(3) 相手に時間を尋ねる言い方</p>	<p>●授業開始の指示をする</p> <p>Let's start our English class.</p> <p>Hello, everyone.</p> <p>Let's hello chants.</p> <p>Let's review</p>	<p>○発音は JTE が担当する。</p>
展開	<p>3、Activity</p> <p>1～8 班に有名人カードを配布し、班で協力し、有名人の起きる時間、昼食の時間、寝る時間を英語で聞き取る。</p> <p>4、Who am I クイズを行う。</p>	<p>●活動内容を知らせる。</p> <p><u>Demonstration</u></p> <p>HRT: Excuse me.</p> <p>JTE: Yes.</p> <p>HRT: What time do you get up?</p> <p>JTE: I get up at 7:00.</p> <p>HRT: 7:00?</p> <p>JTE: Yes.7:00.</p> <p>HRT: Thank you.</p> <p>●各班で自分がどの有名人を担当するのかを決める。</p> <p>●班で調べてきた内容を共有し、クイズ大会にのぞむ。</p>	<p>○黒板には有名人の顔写真を添付する。</p> <p>○習った表現を使い、積極的にコミュニケーションをとることができる。</p> <p>【関】「観察」</p> <p>○解答用紙に記入する。</p>
まとめ	<p>5、ふりかえり</p> <p>ワークシートに今日の振り返りを記入する。</p> <p>6、Greeting (あいさつ)</p>	<p>●授業終了の指示をする。</p> <p>That's all for today. Good bye, everyone. See you.</p>	